

設備投資の助成金

最大**1**億円

機械設備を導入して
生産性向上・競争力を強化しよう！

こんな設備投資が助成金の対象です！ ※下記は一例です

I 競争力・ゼロエミッション※強化

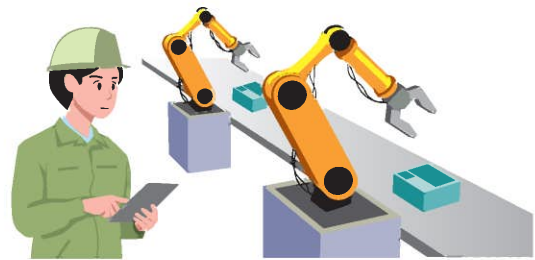
- 例
- ・ 大型機械を導入して、量産体制を構築
 - ・ 生産工程を改善しながら、消費電力を削減 等



※省エネ効果が高いと見込まれる設備の導入

II DX推進

- 例
- ・ ロボットを導入して24時間稼働を実現
 - ・ デジタル技術の活用により物流を効率化 等



III イノベーション

- 例
- ・ 都市インフラのメンテナンスに関する新しいサービスを提供
 - ・ 耐震化対策に関する新たな商品を生産 等



IV 後継者チャレンジ

- 例
- ・ 事業承継を契機として事業多角化に取り組む
 - ・ 事業転換に向けた新商品を生産 等



助成対象経費：「製品の製造」や「役務の提供のため」に直接必要な機械設備の導入経費

※機械設備、とは税法上の固定資産の内「機械装置」「器具備品」「ソフトウェア」に該当するものを指します

注意 対象とならない例

- ① 固定資産の内、建物、建物付属設備、構築物、工具、車両運搬具、等に分類されるもの
- ② リースやサブスクリプション等、固定資産とならないもの

助成率・ 助成限度額	事業区分		ゼロエミ要件	助成率	助成限度額	助成下限額
	I 競争力・ ゼロエミッション強化	中小企業者	—	1/2以内	1億円	100万円
			○	2/3以内		
			◎ ※1	3/4以内		
		小規模企業者 ※2	—	2/3以内	3千万円	
			○	2/3以内	1億円	
			◎ ※1	3/4以内		
	II DX推進		2/3以内		1億円	
III イノベーション		2/3以内				
IV 後継者チャレンジ		2/3以内				

※1省エネ効果が高いと見込まれる設備について助成率が高くなります

※2小規模企業者：常用従業員数が「製造業・その他」の場合は20人以下、「商業・サービス業」の場合は5人以下

助成対象者	令和5年4月1日現在で東京都内に登記簿上の本店又は支店があり、都内で2年以上事業を継続している中小企業者等
機械設置場所	東京都内及び首都圏(神奈川、埼玉、千葉、群馬、栃木、茨城、山梨) ※東京以外に機械を設置する場合、東京都内に本店があることが条件となります。

よくある質問

Q ゼロエミッション区分に申請する場合、助成率はどうやって決まりますか？

A 「ゼロエミッション概要書」の記載内容により省エネ効果が高いと見込まれるかどうかを基準に審査します。

Q DX推進区分に申請するには、IoT機能が搭載されている機械設備を購入すれば対象になりますか？

A 単にIoT機能等が搭載されている機械設備を購入するだけでなく、デジタル化の推進に向けた経営戦略やビジョンを有し、生産性向上を図る事業計画が対象になります。

採択企業の声

- 機械導入により人財教育も進み、自社の付加価値が向上して他社との差別化につながった。
- 最新設備を入れたことで、工程短縮はもとより現場モチベーションも向上した。
- 申請書を練り上げる中で、事業内容の重要な部分をスタッフ同士で意見交換したことで、ぶれない考えを共有することができた。

助成事業の詳細については
(公財)東京都中小企業振興公社ホームページをご覧ください。

躍進設備

検索



問い合わせ先



公益財団法人

東京都中小企業振興公社

企画管理部

設備支援課

TEL 03-3251-7884